



神奈川県出身。3歳でピアノ、15歳で声楽を始める。

国立音楽大学附属音楽高等学校を経て、国立音楽大学、同大学院音楽研究科イタリア歌曲コース修了。大学卒業時、読売新聞社主催第76回読売新人演奏会に出演。

声楽を羽根田宏子、牧野正人、A. ジャネーゼ、チェンバロ・通奏低音を岩淵恵美子、イタリア語歌詞解釈を佐竹淳の各氏に師事。2007年イタリアへ留学、コルシコ市立音楽学校の声楽科で学び、さらにミラノ市立音楽学校ではハーブのM. ガラッシ氏のアンサンブルクラスで学ぶ。同年クレモナで開講されたR. ジーニ氏の古楽セミナーを受講。終了コンサートでモンテヴェルディのマドリガーレ第7巻を演奏して好評を得る。2009年ミラノにてカヴァッリのオペラ「カリスト」にニンファ役で出演。同年コルシコ市立音楽学校イタリアバロックコースを最高得点で卒業し、帰国。

イタリアバロック声楽アンサンブル《アウラ》、クラシックグループ《mano》メンバー。また、2000年より横浜市のごospelグループのボイストレーナーを務め、ソリストとしてもライブを行う。その後イタリア・ミラノのごospelクワイア Le Singles でソリストとして、ミラノ、ヴェローナ、ベルガモなどでライブ活動を行う。帰国後、東京都、神奈川県を中心のホールでのごospelワークショップを開催。

現在は国分寺市のホールと、みどりアートパークでごospelクワイアの指導を行う。

角脇真 Makoto Kadowaki



鳥取県鳥取市出身。6歳の頃からピアノを始める。中学高校ではブラスバンドでフレンチホルンを担当し精力的に活動。バンドの指揮や、曲の編曲などを通じてより深く音楽に興味を持つようになる。同時期に聞き始めたフュージョンにも影響され、クラシック以外のジャンルのピアノ演奏を始める。

卒業後、東京音楽大学へ進学。作曲指揮科、映画放送音楽コースにおいてジャズ理論やその他の音楽理論を学びつつ、実際にテレビ番組などに楽曲を提供。在学中に出会ったジャズに次第に没頭するようになり、大学を中退。後に、東京を中心にライブなどを精力的に行う。Berklee World Scholarship Tour において奨学金を取得した後、アメリカ、ボストンにあるバークリー音楽院への進学を決意。バークリーでは専攻に Performance と Jazz Composition を選択する。2004年に Herb Pomeroy Scholarship を取得。2005年春に卒業。卒業後はボストンおよびニューヨークにおいて演奏活動を行う。2006年5月に帰国。

大塚義将 Masayoshi Otsuka



1986年群馬県出身。13歳からギターを始め、高校入学と共に吹奏楽部でベースを始める。18歳で専修大学進学のため上京。大学のビッグバンドサークルに入部し、様々なジャズに触れる。特にベーシストのRay Brownの演奏には強く感銘を受け、Ray Brownの演奏をお手本にしながら独学でジャズを学ぶ。徐々にコンボジャズへの興味も強くなり、2年次に同大学のコンボジャズサークル「MJAブルーコーラル」に入部を決める。

MJAブルーコーラルでは、先輩である奥川一臣(P)、紺野智之(Dr)らに指導を受け、ジャズのハーモニー、アンサンブル等多くのことを学ぶ。この経験が、現在の音楽の考え方や演奏スタイルに非常に大きな影響を与え、今なお重要な指針となっている。この頃から、都内のライブハウスなどで演奏活動をするようになる。

2010年7月、2011年6月にはジュリアード音楽ジャズ科の院主任教授であるCarl Allen氏と共演。現在も都内を中心に精力的に演奏活動を行っている。

長谷川ガク Gaku Hasegawa



1978年12月20日東京生まれ千葉育ち。高校入学と同時にドラムを始める。

甲陽音楽学院を経て、2000年にバークリー音楽大学へ奨学生として留学。2005年から東京を拠点に活動を始め、現在は主に川嶋哲郎 Quartet、徳田雄一郎 RALYZZDIG、堀秀彰 Trio、宅間善之 Vibrasonic、中島明子 Trio、飯田さつき、SOFFet のサポートバンド (TJB) 等に参加。近年ではマレーシア、中国、カナダ、インド等の海外のジャズフェスティバルにも出演。2012年度 JazzPage 人気投票ドラム部門第一位を獲得。幅広いミュージックシーンで人気を博しているドラマーである。

Gaku Hasegawa Official Website <http://www.gakudrum.com/>

◆チケットに関するお問い合わせは、下記の受付窓口までお問い合わせください◆

緑区民文化センター みどりアートパーク お問い合わせ先 045-986-2441 (9:00 ~ 21:00)